

と信 ひ短

豊平区・札幌ライラック病院で、看護教育担当マネージャーとして人材育成などに励む石山明美看護師。

医療コンサルタント会社から派遣され、昨年七月から勤務。園芸療法士の資格を持ち、教育の傍ら園芸療法にも取り組む。



植物が地域との交流推進に役

者の姿に驚かされたという。

花や木を育てることは、「よく観察し、植物が持つ本来の力を最大限に発揮できるよう支援する」こと。根底

にある考え方は看護教育すべてに共通して

おり、「対象が違っただけ」とのスタンスだ。

花壇を整備しているところ、多くの地域住民から声がかけられ、周囲には自然と人が集まり会話が弾む。

時には「ありがとう」の思いがけない一言

植物が秘める力にも。引かれ資格を取得した「植物が病院と地域が、療法を通し心身の状態が回復していく患います」。